

特別区議会議長会、 国に対し要望活動を実施

令和8年度の国の施策及び予算に関し、9月9日に特別区議会議長会渡辺ゆういち会長（品川区議会議長）田中しゅんすけ副会長（板橋区議会議長）ただ太郎会計監事（足立区議会議長）が財務省を訪問し、要望活動を行いました。また、9月10日に国土交通省、11日には総務省を会長、会計監事が訪問し、要望活動を行いました。

要望内容は、各区議会議長から提出された項目を基に、7月の議長会総会で決定されたものです。

●財務大臣への要望

土田慎財務大臣政務官と面談し、地方税財源の充実強化、下水道等、インフラの保全と老朽化対策の強化の2項目を要望しました。



土田大臣政務官に要望書を手渡す渡辺会長（中央右）、
田中副会長（左）、ただ会計監事（右）

土田政務官からは、地方消費税等の話をいただいて財務省としてもやはり地方の行政は、その地方の財源でやるというのが柔軟性の意味も含めて適切と認識している。その流れもあって、消費税を上げたときの地方消費税の配分についても様々な議論があった。消費税をこれからどういう配分に変えていくのか、これは引き続き、総務省とも議論をしていかないといけないと思っている。

下水道のところ、八潮は3月18日に閣議決定した予備費を使って緊急調査と緊急改築を行った。この6月に国土強靱化実施中期計画で、これから5年にわたって20兆円規模で、国土全体の強靱化をしていくという中で、この下水道の問題、維持管理そして、布設替えところも含めて非常に大事なので、国土交通省と協議をして予算もつけていきたいと思う。この下水道管の布設替え等については、地方とか都市部は関係ないので、ここはしっかりやっていきたいと思う。等の発言がありました。

●国土交通大臣への要望

古川康副大臣と面談し、下水道等、インフラの保全と老朽化対策の強化、航空機の安全確保、鉄道の連続立体交差事業の一層の推進の3項目を要望しました。

古川副大臣からは、鉄道の連続立体交差事業というのは都市部、とりわけ東京都に非常に関係した事業で、こうして特別区議長会からも、ご要望いただくというのも、大変こちらとしてもありがたいことだと思っている。これについては、基本的に個別の補助ということで進めているので、必要な事業に合った形の予算の確保というものをしていかなければならないと思っているが、全国的に連続立体交差事業は40か所ぐらいあるが、やりたいという場所が非常に増えていて、そのこと自体は非常にありがたいと

思っているが、それに見合っただけの予算を確保するというのが大変な状況になっている。できる限り皆様方の思いに込められるように、しっかり努力をしていきたいと思っている。等の発言がありました。



古川国土交通副大臣に要望書を手渡す渡辺会長（右）、ただ会計監事（左）

●総務大臣への要望

阿達雅志副大臣と面談し、ふるさと納税制度の見直しに関する要望を行いました。

阿達副大臣からは、お世話になった自治体に対して何らかの貢献ができないか、という中でふるさと納税制度が作られたが、ご指摘のとおり行き過ぎた部分について見直しも必要だし、ポイント還元の変更など、制度的に揺れ動いている部分があるのは事実である。ただ、制度的な枠組みの部分で、地方間で調整している

ものに対し、国が補填するというような形で入ることができるかという難しい問題もあるかと思う。そのような中で、ご紹介いただいた全国連携プロジェクトなどの動きは、これ自体が東京と地方とを調整するということになるため、ふるさと納税制度を見直す時の一つにてこになり得る感じはする。是非またしっかりと議論をさせていただきながら、よりよい制度にというご趣旨はよく承った。等の発言がありました。



阿達総務副大臣に要望書を手渡す渡辺会長（左）、ただ会計監事（右）

「令和8年度国の施策及び予算に関する要望」の本文は、特別区議会議長会ホームページ（www.tokyo23city-gichokai.jp）を閲覧ください。（特別区議会議長会事務局）

令和8年度 国の施策及び予算に関する要望先・要望事項

要 望 先	要 望 事 項
総 務 大 臣	1 ふるさと納税制度の見直しに関する要望
財 務 大 臣	1 地方税財源の充実強化を求める要望 2 下水道等、インフラの保全と老朽化対策の強化を求める要望
国 土 交 通 大 臣	1 下水道等、インフラの保全と老朽化対策の強化を求める要望 2 航空機の安全確保を求める要望 3 鉄道の連続立体交差事業の一層の推進を求める要望

以下の要望は、郵送により行いました。

厚 生 労 働 大 臣	1 国民健康保険事業の抜本的見直しを求める要望 2 聞こえの支援を必要とする人への積極的な支援を求める要望
内閣府特命担当大臣 (防災)	1 災害発生時における行政施設や避難所等での通信体制の強化を求める要望
内閣府特命担当大臣 (共生・共助)	1 聞こえの支援を必要とする人への積極的な支援を求める要望 2 ひきこもりの実態把握・支援等を継続的に行うための負担軽減を求める要望